

令和 6 年度事業報告書

特定非営利活動法人ユーラシア

事業の成果

当法人は、ウクライナ人道支援を柱とするさまざまな活動を展開し、以下の成果を挙げました。これらの取組は、現地支援と国内啓発の両面において意義あるものとなりました。

(1) チャリティバザーの開催による資金調達と啓発活動

地域コミュニティおよびボランティアの協力を得て、寄付物品を販売するチャリティバザーを開催しました。本イベントでは、支援資金を確保するとともに、来場者に対してウクライナ情勢に関する理解と関心を深める機会を提供することができました。

(2) 通訳およびアテンド支援の実施

県内自治体が主催する講演会において、ウクライナ人講師の通訳ならびにアテンド支援を行いました。専門的な通訳を通じて、講演内容の正確な理解を促し、参加者との有意義な交流を支援しました。

(3) ウクライナ避難民同士の交流支援

県内に居住するウクライナ避難民を対象に、交流会を開催しました。本交流会は、情報共有の場としてだけでなく、相互扶助のネットワークを構築する機会ともなり、参加者の精神的安定や地域社会とのつながり強化に寄与しました。

(4) 講演活動を通じた国際理解の促進

当法人のウクライナ人理事が、学校や経済団体等において講演活動を行い、ウクライナの歴史、文化、そして現状について情報発信を行いました。報道だけでは得られない現地の実情に触れる貴重な機会となり、国際理解を深めるきっかけとなりました。

(5) 医療物資（止血帯）の提供

戦闘被害が継続する地域において命を守る支援として、複数回にわたり医療用止血帯をウクライナへ送付しました。これらは現地の救急・応急処置活動において有効に活用され、迅速な救命対応に貢献しています。

(6) ウクライナへの緊急車両（救急車・消防車）の支援

当法人は、ウクライナにおける医療・防災インフラの深刻な不足状況を受け、救急車および消防車の提供支援を実施しました。これらの緊急車両は、負傷者の迅速な搬送や火災・災害時の初動対応を可能にし、現地の救命・防災体制の強化に大きく寄与するものです。

当法人は 2025 年度も本事業を継続し、さらなる支援車両の提供に取り組む予定です。

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び 人数	支出額 千円
文化交流の推進	チャリティバザー事業	R6.4.6	倉敷アチテラス	3 人	600 名	39
文化交流の推進	講演	R6.4.9	岡山商工会議所	2 人	50 名	0
文化交流の推進	講演	R6.5.26	倉敷青陵高校	2 人	15 名	3
国際協力	ウクライナ支援事業 救急車両出発式 (式典出席)	R6.9.9	岡山県庁	2 人	0 名	10

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び 人数	支出額 千円
文化交流の推進	ウクライナ支援事業 (倉敷東ロータリークラブ)	R6.9.15	アイビースクエア	5人	70名	160
国際協力	募金活動	R7.2.23	倉敷駅前	15人	100名	0
国際協力	募金活動	R7.2.24	岡山駅地下	15人	500名	0
国際協力	ウクライナ支援事業	通年	岡山県内及びウクライナ国	7人	相当数	3000

その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 千円
	なし				